別紙様式第１号（第５第１項関係）

長期履修申請書

　　　　　　　年　　　月　　　日

名古屋大学大学院 工学研究科長　殿

工学研究科　　　　　　　　　　専攻

　　　　　年次（　　　　　年度入学）

受験番号又は学籍番号

氏　　名

下記のとおり長期履修を申請します。

記

１ 長期履修希望期間 　　　 　年　 　月　 　日 ～ 　 　　　年 　 　月　 　日

２ 長期履修希望理由（事由を詳細に記入し，証明書類を合わせて提出すること。）

３ 履修計画　　別添長期履修計画書のとおり

４　指導教員の所見　　　　　　　　　　指導教員氏名

長期履修計画書

提出：　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　属 | 工学研究科  　　　　　　　　 専攻 | 氏　名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 履修年度 | 履修予定授業科目（単位数） | 研究計画 |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |

（合計　　　　　単位）

**「長期履修計画書」の記入上の注意**

１．在学途中から長期履修制度を申請する場合は，入学時から修了までの予定を記入してください。

２．「履修予定授業科目/単位数」欄

・具体的に履修する授業科目が決まっている場合は，科目名と単位数を列挙してください。（「セミナー」も記入してください。）

・具体的に履修する授業科目が決まっていない場合は，科目の種類等別で計画を記入してください。

（例）　セミナー　２単位，他専攻等科目　２単位

３．「研究計画」欄

・何をどこまで行うかについて，大まかな計画で構いませんので記入してください。

４．その他留意事項

・この計画書どおりに必ず履修しなければならないということはありませんが，長期履修を許可された期間をさらに延長することはできませんので，指導教員と十分に話し合って計画してください。

・長期履修を許可された期間は，年単位で期間を短縮することが可能です。期間の短縮を希望する場合は，別紙様式第２号「長期履修期間変更申請書」により申請してください。なお，期間短縮後の授業料の納入額は再計算され，短縮以前の納入額より増えます。